



嵐山竹林の小径

大野市

明日香村

琵琶湖

### 9月は基本的教育と識字率向上月間です

2018-19 年度 国際ロータリーテーマ



インスピレーションになるう

2018-19 年度 国際ロータリー会長  
バリー・ラシン

### ・ C O N T E N T S ・

- P2 ガバナーメッセージ
- P3 想い 新任ガバナー補佐紹介
- P4 Intercity Meeting のご案内  
西日本豪雨災害復興支援
- P5 My Rotary 登録について
- P6 委員会通信  
地区ロータリー財団セミナー  
会員増強・公共イメージ向上セミナー
- P7 2018年6月会員数の増減及び出席率表
- P8 第2650地区2018年6月会員の動き



RI第2650地区スローガン  
ロータリーを学び、  
実践し、発信しよう；  
Enjoy Rotary

国際ロータリー第2650地区  
2018-19年度 ガバナー  
中川基成

## ガバナーメッセージ

## 持続可能な良い変化を 生み出そう



国際ロータリー第 2650 地区  
2018-19 年度ガバナー

中川 基成



新年度もすでに 2 か月が経過しクラブ公式訪問も約半数を終えました。皆様に温かくお迎えいただき、懇談会ではクラブの更なる活性化にむけての建設的な意見交換を重ねることができました。

アドレスでも触れております国際ロータリーの新ビジョン声明は次のとおりです。

「自分自身の中で、地域社会で、地球規模で、持続可能な良い変化を生み出すために、人びとが手を取り合って行動する世界を私たちは共に目指します」

ロータリーの目指すべき方向を簡潔明瞭に表しています。ロータリーは 113 年にわたり、今や 200 以上の国と地域において 120 万人以上のロータリアンが奉仕の理念をもとに様々な社会貢献を果たしてきました。

中核的価値観(奉仕・親睦・高潔性・多様性・リーダーシップ)はこれまでも、そしてこれからもロータリアンが堅持すべきロータリーの基本であります。

では、それをどのように実現していくか、どのような方法で奉仕の理念を発揮するのかは時代や社会の変化に適合していかなければならない。不易流行であります。

たとえば、リーダーシップのあり方は 100 年前や 50 年前とは変化してきている。奉仕のあり方も時代とともに変化している。1988 年にロータリーが本格的にポリオ撲滅に取り組み始め、今や撲滅まであと一歩まできています。これからロータリーは環境問題への取組をもっと力を入れていかねばならない。

2016 年の規定審議会の決議によりクラブの組織運営の方法について柔軟性が大幅に認められました。これは時代に適合したクラブ運営を工夫してロータリーの奉仕活動に共感する仲間をふやして奉仕の輪をさらに広げてほしいという意図であります。

バリーラシン RI 会長はマザーテレサの言葉として「世界を変えたいならば、家に帰って家族を愛しなさい。世界を変えるにはまず自分を変えることから始めなさい」と私たちに示しました。

私たちが自らを省みて行動の変化にチャレンジして、クラブや地域社会に持続可能な良い変化を生み出すリーダーシップを発揮することが私たちロータリアンに今求められています。四つのテストで明快にされている高潔性をもって取り組む職業奉仕が根底にあるのは不変であります。

今や My Rotary に登録することで、日本や世界のクラブや会員がお互いに最新の情報交換と交流の場として、更にはクラブの魅力づくりや活性化に有効活用していただきたい。持続可能な良い変化を生み出すヒントを得ていただきたいと思います。

9 月は、基本的教養・識字率向上月間であります。我が国では幸いにも識字率はもちろん、小中学の義務教育のおかげでこの問題は取り上げられることが少ないと思います。しかし、他の 200 以上の国・地域においては、決してこの課題は小さくありません。

十分な基礎的教育の環境が整わない国々や地域では、貧困の中で文字の読み書きさえできない人々がたくさんいるのです。教育こそが人間の土台作りであり、職を身につけて人間の豊かさや安心して暮らせる社会資本の源泉であります。

更には、基本的教育の中でも最も重要な道徳性や相互理解力が向上することにより、偏見や争いのない平和を愛する若者を育てることにもつながるのです。

教育こそ世界の平和をもたらす最善の道であります。ロータリーはこの分野で貢献できるプログラムを用意しています。すなわち、グローバル補助金を活用した国際奉仕事業であり、財団奨学生や米山奨学生など青少年を育成することによる人的支援であります。

私たちがこれらの奉仕事業に関心を持ち参画することにより、世界から貧困をなくし、世界の相互理解が進み、ひいては世界平和に貢献することになるでしょう。

さあ、社会の様々な課題に立ち向かう意欲と勇気を引き出すインスピレーションになりましょう。

## 想い

## 新任ガバナー補佐紹介

That Emotion

## 奉仕への実践

2018-19年度  
京都南部第1グループ  
ガバナー補佐藤野 好  
京都田辺 RC

私は、昭和54年に京都府田辺町（現京田辺市）で電子機器部品製造業を立ち上げ、現在に至っておりますが、平成10年8月1日に同業先輩の推薦で京都田辺ロータリークラブに入会させて頂きました。本年度で出席免除会員歴になれるところまできました、当クラブは会員数20名の小クラブでありますので、一昨年度は2回目の会長を拝命し会員増強をクラブ根幹の事業と位置付けて活動をさせて頂きました。

入会当時は、毎週の例会出席に時間を作る事が苦難な時が多かった様に想います。仕事との板挟みで何

故何故と自問していましたが、今では毎週の例会が待ち遠しく思えて成りません。これもクラブの先輩やロータリークラブ皆様のお導きと感謝を致します。

日本経済がリーマンショックで社会生活不安の一途を辿っていた時に、私どもクラブが創立15周年を迎えました。微力ながら実行委員長を拝命しメインの奉仕事業案を模索したところ、府南部では随一工業課程が御座います、府立田辺高校では工業系のクラブが5個有り、クラブ活動費用に一役買わせて頂く事業を行ないました。昨今高校の工業系クラブ活動では技術力だけでは他の高校との競争に対応出来ず、高価な部品等が絶対必要である旨を当時の校長先生や工業系先生からお聞きして、ロータリークラブが奨励金を出して他の高等学校クラブと五分に渡り合えるようにコンペにて獲得して頂く、また在校生の中で親が失業に追い

込まれた方々の生徒への奨学金授与を目的に作文や面接等で授与をさせて頂きました。

2012-13年度では地区ロータリー財団より委員長や委員3名も見学させて頂きました。この事業は5年間継続して行いました、各新聞社やケーブルTV等にも取り上げて頂き、「学び、実践、発信」した事業で有ったと思います。

今後もロータリーを学び、実践し、発信していけるように励んでまいります。



府立田辺高校クラブコンペ

## 独自性のあるクラブを創造

2018-19年度  
福井県第3グループ  
ガバナー補佐山本 等  
敦賀 RC

2016-17年度刀根ガバナーの下で幹事長として97クラブの公式訪問に随行させていただき皆様には大変お世話になり誠にありがとうございました。

その折の公式訪問時会長・幹事・役員懇談会での主な話題は、2016年規定審議会においてクラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定がなされ、すべてのロータリークラブは例会の頻度、場所、方法、および会員種類に関する変更などについてクラブ細則を

修正することにより可能となったことでした。クラブから多くの質問や疑義が出されましたが、この決定は、変化する環境に適応しクラブを活性化するためのものであり、ロータリーの本質からの逸脱を認めるものではなく、ロータリーの基本的信条である「ロータリーの目的」、およびロータリーの中核的価値観である親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップには全く変更はないため、将来のクラブのあるべき姿を思い描いたうえで慎重に対応していただきたい。安易にクラブ細則を修正すべきではないと説明させていただきました。

2018-19年度の地区スローガンは、「ロータリーを学び、実践し、発信しよう；Enjoy Rotary」ですが、これを達成するためにも中川基成ガバナーは「地域や世界に変化をもた

らす行動人である私たちロータリアンは、その属するあらゆる組織を活性化して、そのチーム力を高めて仲間とともに奉仕の実践による達成感や幸福感を分かち合いましょう。」と述べておられるように各ロータリアンが積極的な活動を行うことはもとよりクラブが活性化されることが重要です。

時代とともに社会が変化し環境が変わる中、私たちは、クラブの会員減少や会員の高齢化といった問題を実際に捉えクラブの現状と問題点について洗い出し、将来のクラブのあるべき姿を思い描き、それを実現するための施策としてのクラブ運営の活性化、会員基盤の強化、会員増強についての基本戦略を立て継続的な取り組みを行うことにより独自性のあるクラブを創造することができるのではないのでしょうか。

# Intercity Meeting のご案内

今年度の IM (Intercity Meeting) の開催日程・テーマ及び各組のプログラム等をご紹介します。

今月号は11月に開催される第5組・第2組を開催日順でのご紹介となります。

※予定は変更される場合もあります。

第5組

日 時：11月10日(土)  
 10:00～12:45 新会員セミナー  
 12:00～ 受付開始  
 13:00～16:55 本会議  
 17:15～18:45 大懇親会  
 会 場：本会議 敦賀市民文化センター 大ホール  
 敦賀市桜町 7-1 ☎0770-25-5125  
 懇親会 きらめきみなと館 イベントホール  
 敦賀市桜町 1-1 ☎0770-20-1100  
 基調講演：「ロータリーを分かち合おう」  
 前ロータリーの友編集長 東京築地 RC 二神 典子 氏  
 2011-2014 年度 RPIC (第2ゾーン)  
 ホストクラブ：敦賀 RC  
 テーマ：「People of Action 世界を変える行動人」



福井

第2組

日 時：11月17日(土)  
 10:00～12:45 新会員セミナー  
 12:00～ 登録・受付開始  
 13:00～13:30 開会式典  
 13:40～14:30 基調講演  
 14:40～16:20 フォーラム  
 16:30～17:00 閉会式典  
 17:15～18:15 懇親会  
 会 場：京 綾部ホテル  
 綾部市味方町倉谷 13 ☎0773-40-5100  
 基調講演：合言葉は「ラッキー7!」  
 前ロータリーの友編集長 東京築地 RC 二神 典子 氏  
 ホストクラブ：綾部 RC  
 テーマ：「友達になろう! 両丹7ロータリークラブはひとつ」



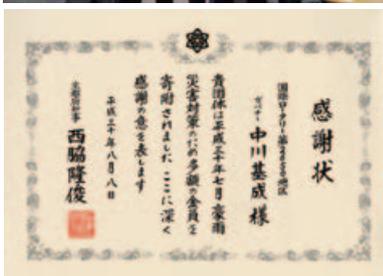
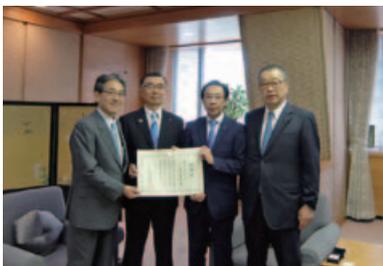
京都市域・京都南部

## 中川ガバナー 義捐金を西脇京都府知事に

—西日本豪雨災害復興支援—

8月8日、中川ガバナーは田中誠二直前ガバナー・岡野益巳前地区幹事長と共に京都府庁を訪問し、西脇隆俊京都府知事に西日本豪雨災害復興支援の為に義捐金を手渡しました。

これに先立ち、7月23日に開催された地区災害対策基金特別委員会での協議の結果、地区災害対策基金を活用して総額1,800万円の支援を行うことが決定されました。3地区へは振込送金しましたが、京都府へは



地区	支援先	金額
RI 第 2650 地区	愛媛県	500 万円
RI 第 2690 地区	岡山県	500 万円
RI 第 2710 地区	広島県	500 万円
京 都 府		300 万円

当地区の義捐金300万円に加えてRI2530地区(福島県)からの50万円及びタイ国第3340地区(京都北東RC経由)の100万円を合わせて寄附をさせていただきました。

西脇知事は、前職が復興庁の事務次官で災害復興業務に精通された方ですが、当地区以外の福島県や遠くタイ国からの支援も一緒に届けたことで、ロータリーのネットワークの広さと強さを実感していただきました。

# MyRotary 登録について その1

地区広報委員会では、前年度からMy Rotaryの登録と活用を推進しております。まず、My Rotaryとは何か。My Rotary内部では以下のように定義づけられております。

『My Rotaryとは、ご登録いただくことでロータリーの活動や地区・クラブ運営に必要な情報やデータを随時入手できる便利なシステムです。クラブ会長、幹事、事務局職員の方にとっては、「ロータリー・クラブセントラル」（寄付目標、会員増強目標の設定）、会員情報（入退会更新）、半期報告書、人頭分担当の請求書発行等、地区、クラブ運営にとって不可欠なオンラインシステムとなります。』

ロータリーを推進し、クラブを活性化し、それに所属する我々が充実感を味わうためには、まずは参加することだと思います。そして、情報や知識を得ることだと思います。それを実現するために、My Rotaryは必要不可欠なシステムとなってきており、この傾向はどんど

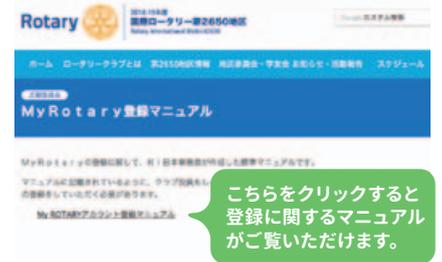
ん強まっていくと思われま

す。My Rotaryをご利用いただくためには、まず、登録をさせていただく必要があります。登録の詳細な説明はいたしません。RI日本事務局が「My Rotary アカウント登録マニュアル」を作成いたしました。地区ホームページ内の広報委員会のページにアップしておりますので、ご活用くださいますようお願いいたします。

しかし、インターネットやメールをしたことがない方が、独力で登録するのは難しいことです。クラブメンバーや事務局員の方々の中には、必ずインターネットやメールを利用している方がいらっしゃいますので、サポートを受けていただいた方がよいと思います。また、各クラブにおかれてはその体制を築いていただければ幸いです。

それではMy Rotaryの中身を見てみましょう。そこには膨大な量の情報やツール、有用なシステム、クラブ運営に必要な不可欠なシステムがあります。私で

<http://rid2650-pub.com/dc023/myrotary> 登録マニュアル /



も、全ての部分に目を通すということではできません。しかもMy Rotaryはどんどん進化していております。新たな情報やツールがどんどん追加されていております。RIは変化していております。それにつれて、My Rotaryも変化し、新たな機能が追加されていきます。

冒頭に、「情報や知識を得ること」と述べました。まずは自分にとって必要である部分、興味ある部分から見ていきましょう。そうすることにより、My Rotaryに慣れてきて、その有用性がわかってきます。それから、新たな部分、関係のない部分も見ていきましょう。きっと新しい発見があると思います。

## 登録までの流れ



# 委員会通信

## 地区ロータリー財団委員会

委員長：刀根 荘兵衛

### 地区ロータリー財団セミナー報告

ロータリー財団に関するご理解とプログラムの更なる推進を目的として、2018年8月4日(土)立命館大学朱雀キャンパスにおいて、恒例の地区ロータリー財団セミナーが開催されました。

冒頭、中川ガバナーのご挨拶ののち、基調講演として第3ゾーン RRFC (ロータリー財団地域コーディネーター) 田村泰三様より、本年度のロータリー財団の方針や取り組みについてご講演が



左から 中川ガバナー・松本祐二コーディネーター・刀根財団委員長・吉岡 毅ロータリーフェローズ 2650 会長

あり、続いてロータリーの最重要課題であるポリオ撲滅の現状と今後について、第3ゾーン EPNZC (ポリオ撲滅ゾーンコーディネーター) 松本祐二様より示唆に富んだお話がありました。また、現在ロータリー財団が推進している平和フェロウシップ (奨学金) への理解と協力を進めるために、国際基督教大学 (日本、東京) より平和フェロー第16期生 デイルトン・リベイロ様をお招きし、「異なる世界の間：私の人生、夢と希望」と題して、平和フェローとしての研究テーマや将来の夢についてお話をお伺い致しました。

休憩をはさんでセミナー後半では、地区財団委員会からの情報提供を中心にセミナーが進められました。特に、ハードルが高いと言われるグローバル補助金の利用促進に重点を置いて、実

際に行われた人道的奉仕プロジェクトの事例とグローバル補助金元奨学生 (2012-13年度第2650地区財団奨学生 柳生茂希氏) の感動的な体験発表などがあり、続いて関連する地区国際奉仕委員会岡村遍導委員長より、海外での人道的奉仕活動を行うにあたっての具体的なプロジェクト事例および協力団体に関して詳細なご紹介がありました。今年度、グローバル補助金にチャレンジを考えておられるクラブ様には大いに参考になったのではないかと思います。

最後に、資金推進委員会、大口寄付・ポリオプラス委員会より、ロータリーカード、寄付増進、遺贈推進、寄付認証と財団奨学委員会よりグローバル補助金奨学生募集項について説明がありました。財団プログラム資金源となる寄付について、特段のご理解をお願いし、4時間におよぶ充実したセミナーは無事閉会致しました。

## 会員増強・拡大委員会 広報委員会

報告／会員増強・拡大委員長：岡岸 正司

### 7月28日 会員増強・公共イメージ向上セミナーを終えて

うだるような猛暑で台風も接近しており心配でしたが、会員増強・公共イメージ向上セミナーを開催いたしました。ご出席頂きました皆様には厚くお礼を申し上げます。

今年度も昨年に続き広報委員会と合同でセミナーを開催し、加えて地区社会奉仕委員会と地区職業奉仕委員会に協力を得て会員増強及び公共イメージ向上に繋がるものをご提供させて頂きました。

第1部は、『クラブを元気にする秘訣～それにはやっぱり会員増強が一番～』というテーマでR1第2840地区のバスターガバナー田中久夫様にご講演をいただきました。田中様は所属されておられる群馬県高崎RCの会長当時、会員数64名(女性0)から51名の純増で115名(女性7)に増強され、「破

壊と創造」これは非常に大胆で過激とも感じますが田中様の会長になる前から戦略計画を組まれ、若手をコアにした進取の精神で熱意と人情で、決してあきらめない強いリーダーシップのもと今も増え続けている増強活動の一部始終を教えてくださいました。

第2部は広報委員会の発表で、現代のソーシャルネット社会として年々生活様式がSNSで社会を取り巻いていることを踏まえ、アンケートをもとに会場からの意見やアイデアを頂いて会員増強に繋がるHow Toを見出しました。

第3部はクラブの魅力が増すことが増強と退会防止の大きなポイントでありますので、その具体例や具体策を職業奉仕、社会奉仕、広報部門からご



セミナー風景

提供して頂きました。

以上の内容でメニューが盛りだくさんで設営にあたり不行き届きな点、多々ありましたが(会員の皆様には異なる意見の方もおられるとは思いますが、言葉のニュアンスの違いもありますので、誤解がありましたらご容赦ください。)

セミナー終了後は資料の要望等、SNSでも高評をたくさん頂きましたこと御礼申し上げます、各クラブ様がクラブの活性化と会員増強に繋げて頂ければ幸いです。有難うございました。

## 2018年6月会員数の増減及び出席率表

京都府  
(42クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 6月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
綾部	28	0	0	28	25	4	1	4	99.07	2
福知山	58	0	2	56	59	1	4	4	88.91	0
福知山西南	45	1	0	46	43	6	3	4	92.39	2
亀岡	32	0	0	32	28	4	0	3	100.00	0
亀岡中央	19	0	1	18	13	6	1	3	88.42	1
京丹後	32	0	0	32	34	3	5	3	75.81	3
京都	191	2	4	189	197	17	25	4	98.23	0
京都伏見	97	0	1	96	97	4	5	4	90.04	9
京都平安	23	0	0	23	21	3	1	2	91.30	5
京都東	90	0	5	85	88	3	6	5	91.90	0
京都東山	69	0	6	63	70	0	7	3	86.92	4
京都北東	25	3	1	27	24	4	1	4	77.34	1
京都イブニング	19	0	1	18	19	1	2	3	93.98	1
京都城陽	34	0	3	31	35	0	4	5	100.00	2
京都桂川	31	0	1	30	30	1	1	4	85.77	0
京都北	68	0	3	65	67	4	6	4	83.94	0
京都市南	248	2	11	239	228	24	13	4	91.18	0
京都モーニング	49	1	0	50	45	6	1	4	86.83	7
京都紫野	52	0	2	50	52	3	5	4	100.00	0
京都市中	40	0	1	39	38	2	1	4	100.00	0
京都西	108	0	0	108	105	6	3	4	99.27	0
京都乙訓	38	0	2	36	39	0	3	5	87.29	1
京都洛中	90	2	6	86	91	6	11	4	100.00	0
京都洛北	72	0	5	67	70	3	6	4	94.81	0
京都洛南	30	0	1	29	30	0	1	3	96.55	2
京都洛西	49	0	2	47	48	2	3	5	91.83	4
京都洛東	49	0	1	48	44	7	3	4	89.92	0
京都嵯峨野	23	0	3	20	24	0	4	3	76.81	0
京都さくら	25	0	1	24	25	0	1	4	80.00	7
京都西北	36	0	1	35	39	1	5	4	92.37	3
京都西南	46	0	1	45	43	6	4	4	93.13	3
京都紫竹	34	0	1	33	33	2	2	5	91.32	2
京都朱雀	36	0	0	36	36	0	0	4	78.00	3
京都田辺	20	0	0	20	19	2	1	3	84.31	4
京都山城	23	0	0	23	22	2	1	3	87.59	0
京都八幡	28	0	1	27	29	1	3	4	83.21	3
舞鶴	25	0	1	24	26	0	2	3	94.18	0
舞鶴東	36	0	1	35	36	1	2	3	87.93	3
宮津	31	0	2	29	31	3	5	4	94.89	0
園部	23	0	1	22	23	1	2	4	97.44	0
宇治	44	0	1	43	42	4	3	4	93.59	1
宇治鳳凰	44	0	1	43	46	1	4	4	97.60	6
小計	2,160	11	74	2,097	2,114	144	161	3.8	90.81	79

奈良県  
(14クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 6月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
あすか	55	3	2	56	55	4	3	4	91.16	1
五條	31	1	3	29	32	2	5	4	89.65	0
平城京	26	0	4	22	23	6	7	4	74.34	4
生駒	19	0	0	19	20	1	2	3	83.62	2
橿原	45	0	0	45	43	4	2	5	87.97	1
奈良	127	0	4	123	125	12	14	4	92.07	5
奈良東	35	1	2	34	34	4	4	4	100.00	1
奈良西	45	0	0	45	42	4	1	4	72.00	3
奈良大宮	65	1	5	61	65	3	7	4	90.80	0
桜井	18	0	0	18	19	0	1	4	79.68	4
大和郡山	49	1	1	49	49	1	1	4	87.86	2
やまとまほろば	30	0	0	30	32	0	2	4	91.19	3
やまと西和	28	1	0	29	25	4	0	3	92.58	2
大和高田	99	2	0	101	95	10	4	4	100.00	4
小計	672	10	21	661	659	55	53	3.9	88.07	32

福井県  
(18クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 6月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
福井	138	0	2	136	135	6	5	4	83.62	11
福井あじさい	64	0	3	61	64	4	7	4	72.98	5
福井フェニックス	59	0	0	59	59	1	1	4	79.24	10
福井東	52	3	0	55	49	9	3	4	74.75	9
福井北	109	0	4	105	109	5	9	4	74.10	11
福井南	36	0	0	36	36	2	2	4	88.57	2
福井西	33	0	1	32	34	1	3	4	77.77	3
福井水仙	24	0	0	24	24	1	1	3	70.83	2
勝山	27	0	2	25	27	0	2	4	76.67	3
丸岡	32	0	0	32	35	1	4	4	83.79	0
三国	29	0	0	29	32	1	4	4	84.82	3
大野	42	0	2	40	41	3	4	4	77.25	1
鯖江	45	0	1	44	46	1	3	4	72.40	3
武生	58	0	7	51	55	5	9	3	71.93	2
武生府中	28	0	1	27	28	1	2	4	92.30	0
敦賀	29	0	1	28	30	2	4	4	89.58	0
敦賀西	18	0	0	18	18	0	0	3	75.93	1
若狭	25	0	4	21	25	2	6	3	96.80	1
小計	848	3	28	823	847	45	69	3.8	80.19	67

滋賀県  
(21クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 6月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
びわ湖八幡	52	1	0	53	45	9	1	4	97.58	1
五個荘能登川	21	0	0	21	21	1	1	3	82.54	1
東近江	36	0	1	35	36	2	3	4	83.59	1
彦根	65	0	0	65	59	8	2	4	93.92	6
彦根南	69	0	1	68	70	2	4	4	94.99	0
湖南	42	0	2	40	39	3	2	4	96.42	2
草津	29	0	0	29	26	3	0	4	96.36	0
水口	34	0	2	32	32	3	3	3	89.43	0
守山	41	0	1	40	37	6	3	4	91.96	1
長浜	57	0	2	55	61	1	7	4	94.11	0
長浜東	59	4	2	61	58	6	3	5	94.76	0
長浜北	27	0	1	26	24	5	3	3	97.53	4
近江八幡	44	0	0	44	39	5	0	4	96.79	1
大津	118	3	2	119	116	16	13	4	100.00	6
大津中央	28	2	1	29	31	5	7	5	81.04	4
大津東	23	0	2	21	22	2	3	4	88.04	4
大津西	20	0	1	19	21	1	3	4	86.82	0
栗東	51	1	3	49	41	13	5	3	91.67	1
高島	52	0	0	52	48	4	0	4	100.00	3
野洲	40	0	1	39	39	1	1	4	92.21	2
八日市南	50	1	0	51	45	9	3	4	94.94	3
小計	958	12	22	948	910	105	67	3.9	92.60	40

Eクラブ  
(1クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 6月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
日本ローグリー Eクラブ 2650	48	0	0	48	42	8	2	4	100.00	7
小計	48	0	0	48	42	8	2	4	100.00	7

合計  
(96クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 6月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
合計	4,686	36	145	4,577	4,572	357	352	3.9	88.91	225

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、6月会員数および入退会者累計数は6月末現在です。
- ・「期首会員数」は、2017年6月末会員数です。
- ・鯖江 RC の期首会員数は、鯖江北 RC の会員 14 名を含む。

〈お詫び〉 月信 8月号「5月会員数の増減及び出席率表」ですが、5月末会員数の項目が4月末会員数となっております。謹んでお詫び申し上げます。

国際ロータリー第 2650 地区 2018 年 6 月 会員の動き

6 月入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類	クラブ名	氏名	職業分類	クラブ名	氏名	職業分類
福知山西南	審 直宏	鉄筋工事	福井東	玉谷由紀雄	塗料販売	栗 東	田中 彬博	建築業
京 都	岡 岩太郎	表具師	福井東	田川 晃敏	工業塗装業	八日市南	苗村 良樹	石油販売
京 都	澁谷 尚樹	損害保険	びわ湖八幡	園田 祥大	農業	あすか	竹田 延夫	葬祭業
京都北東	西澤 颯	貿易・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ広業	長浜東	伊藤 正基	不動産管理	あすか	辻本 浩二	鉄筋工事
京都北東	川鍋 圭	貿易・海外出店	長浜東	山田 芳彦	司法書士	あすか	堤 琢磨	損害保険
京都北東	望月 健史	一般財団法人	長浜東	菅原 右一	酒類販売	五 條	田村 隆真	仏教
京都南	大江 孝明	税理士	長浜東	谷口 正臣	屋根工事	奈良東	津熊 弘至	傷害保険
京都南	島倉 泰三	組積工事	大 津	吉田 和行	携帯電話事業	奈良大宮	宮坂 勝紀	ガス設備工事
京都E-ﾈｯｸﾞ	池田 寿子	文具・雑貨小売販売	大 津	松本 伸夫	ホテル	やまと西和	岡田 義則	自動車販売業
京都洛中	大久保 享	弁護士	大 津	宇野 晴久	人材派遣	大和郡山	中谷 正人	清酒製造
京都洛中	太田 孝裕	仏教	大津中央	中田 敦久	弁護士	大和高田	遠藤 洋一	商業銀行
福井東	乾 彰宏	建築・設計・監理	大津中央	玉眞 高司	商業銀行	大和高田	大島 洋一	証券業

6 月退会者一覧

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
福知山	大山 義朗	京都南	和泉 秀郎	福井あじさい	市岡 高榮	大津中央	益本 悦生
福知山	田中 良成	京都紫野	河北 芳美	福井あじさい	小柳 猛	大津東	山元 磯和
亀岡中央	中村 篤人	京都紫野	梅田 顯	福井あじさい	中澤 信順	大津東	澤村 富哉
京 都	井上 正英	京都中	伊達 考洋	福井北	安田 亨	大津西	太田 永周
京 都	佐々木康之	京都E-ﾈｯｸﾞ	木下 泰一	福井北	城越 芳博	栗 東	吉仲 利男
京 都	柏岡紀久雄	京都乙訓	久保 俊介	福井北	南部 重	栗 東	北野 裕子
京 都	木下 博夫	京都乙訓	小森 繁男	福井北	野口 正人	栗 東	糀谷 博和
京都伏見	川咲 浩	京都洛中	岡村 泰秀	福井西	橋爪 中徳	野 洲	藤下 茂昭
京都東	岡部 恒明	京都洛中	河本 泰行	勝 山	五十嵐研次郎	あすか	武井 仁思
京都東	桂 京造	京都洛中	森野 彰人	勝 山	多田慶一郎	あすか	川俣 海淳
京都東	森川 宏昭	京都洛中	西村 徳泉	大 野	松田 元米	五 條	井本 誓晃
京都東	長尾 真	京都洛中	中谷 茂夫	大 野	池端 保	五 條	森元 重光
京都東	馬場 伸朗	京都洛中	福村 賢一	鯖 江	峯田 信匡	五 條	藤田 弘
京都東山	横井 康治	京都洛北	伊藤 南山	武 生	橋本 幸恵	平城京	以呂免義雄
京都東山	吉田 良武※	京都洛北	加藤 雅之	武 生	高村 和朋	平城京	坂内 利隆
京都東山	今井 武男	京都洛北	土本 宗丘	武 生	山田 宏樹	平城京	松下 幸治
京都東山	小野 富造	京都洛北	國生 壽	武 生	春田 憲一	平城京	谷掛 駿介
京都東山	植野 清富	京都洛南	高橋泰一郎	武 生	上野 等	奈 良	村田 直樹
京都東山	渡辺 剛士	京都洛西	黒田 正名※	武 生	青山 正幸	奈 良	村上 太胤
京都北東	田中 俊夫	京都洛西	松原 勸	武生府中	若泉 範晃	奈 良	三浦 孝造
京都城陽	井上 勝之	京都洛東	藤原 秀人	敦 賀	中村 俊哉	奈 良	大野 昇
京都城陽	西尾善三郎	京都嵯峨野	山本 隆嗣	若 狭	吉田 尚文	奈良東	梶本 真也
京都城陽	梅川又三郎	京都嵯峨野	津田真由味	若 狭	重田 軍治	奈良東	中東 弘京
京都桂川	中島 一行	京都嵯峨野	渡辺 秀明	若 狭	小牧 浩哉	奈良大宮	高辻 良成
京都北	梶川 陽士	京都さくら	明石 純一	東近江	福原 泰夫	奈良大宮	高木 伸夫
京都北	山元 直貴	京都西北	山田 安造	彦根南	青山 憲三	奈良大宮	植倉 一正
京都北	日下部虎夫	京都西南	広尾 郷史	湖 南	井出 和枝	奈良大宮	楠木 重樹
京都南	永野 正	京都紫竹	堀内 邦保	湖 南	大角 道雄	奈良大宮	矢追家麻呂
京都南	岡橋 寛明	京都八幡	秋田 利次	水 口	田中 伸幸	大和郡山	亀井 長彦
京都南	岡本 豊洋	舞 鶴	元木 専	守 山	北野 宗道		
京都南	玉井 晟善	舞鶴東	中西 義博	長 浜	西村美智子		
京都南	佐々木喜一	宮 津	城崎 雅文※	長 浜	湯坐麻里子		
京都南	松尾 一哉	宮 津	森本 照幸	長浜東	柿木 博幸		
京都南	西村金三郎	園 部	寺尾 豊爾	長浜東	西濱 久平		
京都南	中村 仁	宇 治	服部 宏	長浜北	北村 輝章		
京都南	渡邊 喜邦	福 井	河合 真児	大 津	岩崎 恭三		
京都南	樋口 秀明	福 井	佐々木輝明	大 津	石田 喜之※		

ご逝去会員一覧

クラブ名	氏名
京都洛北	川勝 邦彦
宇治鳳凰	山形 隆夫
武 生	中村 康孝
若 狭	水野 睦實
水 口	池本 道夫

※は名誉会員へ移行



京 都  
福 井  
滋 賀  
奈 良

国際ロータリー第 2650 地区  
2018-19 年度ガバナー 中川 基成

ガバナー事務所

〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町 614 番地 新京都センタービル 5 階 520 号室  
TEL. 075-353-2650 FAX. 075-343-2651 E-mail gov2018-19@rid2650.gr.jp